

CONTENTS

組合長あいさつ・第11回通常総代会 P1
 平成20年度決算及び
 平成21年度事業計画 P2
 森林施業ガイドラインの策定に
 組合員様のご理解とご協力を P3
 平成20年度森林整備
 革新的取組支援事業実証事例 P4~P5
 活性化センターよりお詫び・木材市況 P6
 出資証券廃止のお知らせ・購買案内 P7
 新人紹介 P8



久万広域森林組合だより

Kumakotiki Forest Owner's Association

佐倉温泉

ごあいさつ



代表理事組合長
大野 護

向暑の候、組合員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より組合運営につきましては、温かいご支援とご理解をいただきありがとうございます。心から御礼申し上げます。

さて、去る6月5日に第11回通常総代会でもご報告申し上げたところですが、長引く木材価格の低迷等の中、「収支の均衡(黒字化)なくして組合なし」「組合なくして久万林業なし」をスローガンとして進めて参りました「中期経営計画(平成18年度より4カ年計画)」については、皆様のご支援の下、役員一丸となって取り組んだ結果、設立以来の赤字体質から一転し、わずか2カ年で累積欠損金を解消するといった躍進を遂げることが出来ました。

平成20年度におきましては、組合の安定経営を持続的に維持する為に第2次計画として策定した「新たな中期経営計画」に基づいて経営を遂行して参りましたところ、世界的経済不況の中で苦しいながらも経常利益で38,721千円を計上するに至り、わずかではございますが組合員の皆様に配当が出来ることとなりました。これはひとえに組合員の皆様のご協力の賜と感謝申し上げます。

今年度は「組合員あつての組合」のスローガンの下、組合員の皆様との連携強化に取り組むこととし、森林所有者の高齢化や町外在住増加の中で組合が久万林業の振興に果たすべき役割は重要であることを認識し、平成17年度から進めてきた『久万林業活性化プロジェクト』を改めて組合事業の中心と位置づけ、執行体制強化など組合員様に対して、久万林業の再生を目指して参ります。

今後とも温かいご支援をお願い申しあげますとともに、組合員の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

第11回通常総代会のご報告

平成21年6月5日(金曜日)午前9時30分より松山市農業協同組合久万支所大ホールにおいて、高野宗城町長様をはじめ多数のご来賓をお迎えし、総代員数192名中159名(内委任状56名)の出席を得て、第11回通常総代会が開催されました。

議長には柳谷地区の井野田道春総代が選任され、提出された議案について審議いただきました結果、全て原案通り可決・承認されました。



組合長あいさつ



質疑の様子



満場一致で可決

2%の出資配当ができました!

第1号議案の中の「剰余金処分案」で2%の出資配当が可決されました。第2号議案「増資承認の件」において、出資配当金で1口に達するものにつきまして、増資に振り当てさせていただくことが承認されました(1口未満の出資配当金は預かり金となります)。